

フラワーフェスティバル

毎年、国民的休暇である5月のゴールデンウィーク中の3日間にわたって開催されるひろしまフラワーフェスティバルのあいだ、広島市平和大通りは、花、音楽、ダンス、パレード、そして平和や建設的な行為を祝うさまざまな催し物であふれ返ります。広島県最大の年中行事のひとつであるこのフェスティバルには、優に100万人を超える人々が訪れます。

毎年地元住民の応募のなかからデザインが選ばれる巨大な「花の塔」が広島平和記念公園の南側に設置され、幅100メートルの平和大通りは、フェスティバル中は交通が遮断され、何十ものイベントステージや展示スタンドが開設されます。フェスティバルのプログラムは毎年変わりますが、和太鼓の演奏からメキシコのマリアッチ楽団やブラジルのサンバの踊りまで、何でもあります。そのいっぽうではさまざまなスタンドや屋台が、地元のアートや工芸品、食べ物などを紹介しています。

平和記念資料館の隣に設置されるカーネーションステージがフェスティバルの中心地で、大きなショーが開催される会場です。現代のよさこい踊りや、何世紀もの歴史をもつ演劇と舞との非常にドラマチックな融合である神楽など、刺激的なパフォーマンスがここで見られます。

初日に開催されるカーニバル式の花のパレードが、フェスティバルのハイライトです。平和大通りと宝町の交差点付近から始まり、国際色あふれる行列が平和記念公園まで進んでいきます。参加者は、「フラワーフェスティバルクイーン」からハーレーダビッドソンに乗ったバイカーたちまでさまざまです。